

創立90周年記念式典

～11月6日(土) 熊谷会館にて、挙行される～

本校は、大正9年、県内初の公立商業「熊谷町立熊谷商業学校」として開校しました。以来、地域に根ざした学校づくりを推進し、この間2万3千余名の卒業生を送り出し、多くが地域のリーダーとして活躍しています。

「創立90周年記念式典」が来賓、同窓会、PTA、在校生、職員等、約1,000名が出席し挙行されました。

第一部の記念式典は厳粛におこなわれました。

第二部の記念講演では、「いのちをみつめて」と題し、全国骨髓バンク推進連絡協議会会長である大谷貴子氏が熱弁されました。自身が白血病で余命数カ月と告げられ、奇跡的に母親と骨髓の型が適合し命を得た体験をもとに、弱者への無関心な態度を改め「まず出来ることから始めよう」と力強く訴えられました。生徒の心にも「命の大切さ」が深く刻まれました。

第三部のアトラクションでは、本校卒業生で卓球の元全日本チャンピオン斎藤清氏とタレントのゴルゴ松本氏からのビデオレター、吹奏楽部・同窓会有志による記念演奏等があり、盛大のうちに幕を閉じました。



大塚章司校長の式辞



大谷貴子氏の講演



本校吹奏楽部と同窓会有志の記念演奏

平和教育講演会 ～11月11日(木)本校体育館～

身近に存在した、戦争に関わる施設について学習し、平和の尊さを学ぶため、本校生徒を対象に平和教育講演会がおこなわれました。演題は「大空への鎮魂」で、講師は「旧陸軍桶川飛行学校を語り継ぐ会・解説主任」の柳井政徳氏でした。

柳井氏は、昭和16年1月から昭和20年5月まで、旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場(桶川飛行学校)の整備兵として勤務していました。整備兵として特攻隊員を見送った体験談をお話いただきました。柳井氏はビデオをまじえた講演で、「一日のうち、たとえ3分でも5分でもいいから、平和について自分で何が出来るか考えてほしい。」と問いかけられました。講演後、生徒から平和に関する積極的な質問がありました。



2年生修学旅行(関西・四国方面)

～高校生活・思い出の1ページ～



10月26日(火)から29日(金)

3泊4日

第1日目

京都市内班別行動

第2日目

大阪・京都市内班別行動

第3日目

神戸市内班別行動・渦潮観賞

第4日目

1,3,5組 金刀比羅宮

2,4,6組 栗林公園



第44回定期演奏会・発表会

～吹奏楽部とバトン部のコラボ～



吹奏楽部の演奏

11月3日(水)、文化の日に、「第44回定期演奏会」が熊谷会館を会場におこなわれました。

吹奏楽部は、今年度、新しい指導者を迎え、新たな練習方法等を取り入れた「新しい熊商サウンド」を存分に演奏し、来場者に夢と感動を与えました。

バトン部は、一つひとつの振り付けにもこだわった、日頃の練習成果を發揮し、会場と一体となって5曲を踊りきりました。



バトン部の演技

12月の主な行事

- 2日(木) 4時間授業①②⑤⑥
- 3日(金) 期末考査(1)
- 4日(土) 全経電卓検定
- 6日(月) 期末考査(2)
- 7日(火) 期末考査(3)
- 8日(水) 期末考査(4)
- 9日(木) 球技大会
- 10日(金) 球技大会
- 11日(土) 第2回学校説明会・コンピュータ会計検定
- 13日(月) 答案返却
- 14日(火) 答案返却
- 15日(水) 答案返却
- 16日(木) 特編授業
- 17日(金) 特編授業(1・2年進路行事)
- 19日(日) 全商英語検定
- 20日(月) 特編授業
- 21日(火) 特編・大掃除
- 22日(水) 表彰式・終業式

お知らせ



12月11日 第2回 学校説明会

平成23年

1月22日 第3回 学校説明会

いずれも、9:00から12:00

(受付は、8:30分～)

学校説明・施設見学・入試説明・個別面談等をおこないます。

